

XTOOL | P3

クイックガイド



内容物一覧	01
-------	----

xTool P3の紹介	02
-------------	----

xTool SafetyPro™ IF2 2.0の各部の名称	03
--------------------------------	----

準備	04
----	----

xTool P3 使用	13
-------------	----

円型インジケータとコントロールノブについて 理解する	14
-------------------------------	----

材料ピンを使用します	15
------------	----

内容物一覧



xTool P3



電源コード



USBケーブル



不凍液



漏斗



材料ピン



マスキングテープ



ボール紙



バスウッド 3 mm



排煙管

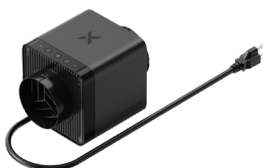


クイックガイド



安全上のご注意

xTool SafetyPro™ IF2 2.0キット



xTool SafetyPro™ IF2 2.0



リブ付きプラスチック アンカー



ネジ M3*10



排煙管



ウォール マウント用フィクスチャ



六角レンチ 2 mm



ツールキット



鍵



両端ドライバー



六角棒スパナ 1.5 mm



六角棒スパナ 3 mm



ネジ M3*6



ネジ M3*5



ネジ M4*10



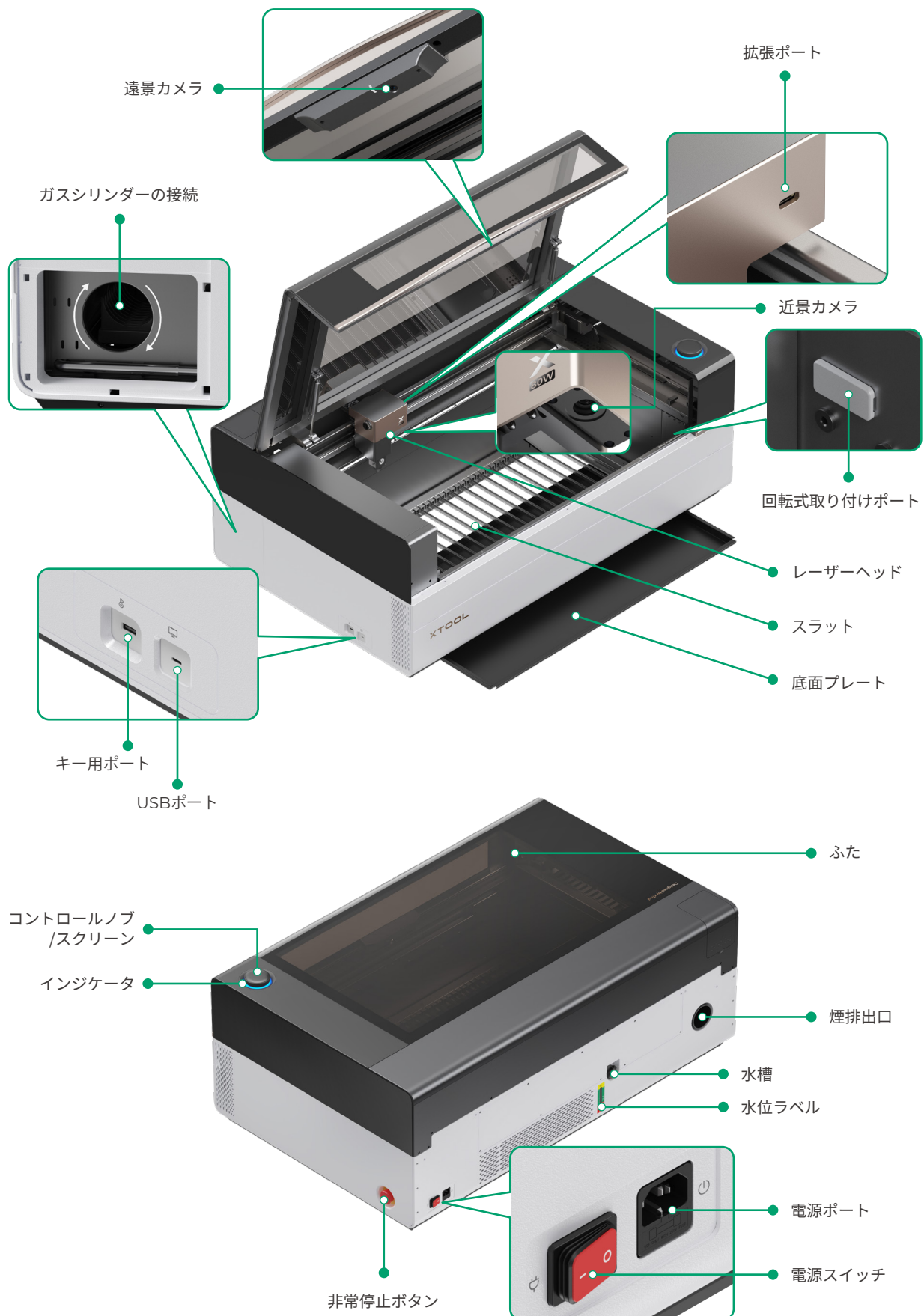
ネジ M3*10



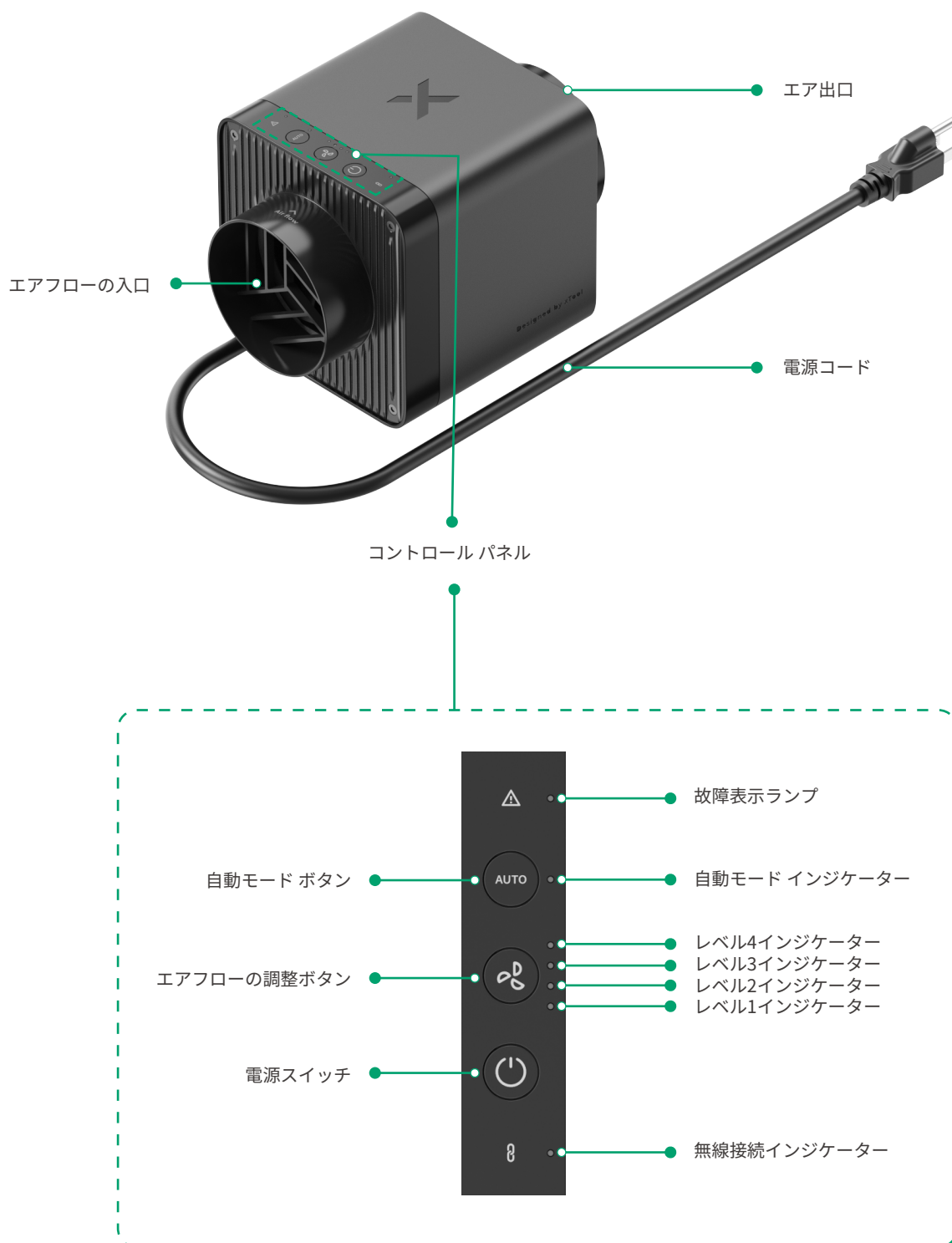
セルフタッピングねじ
ST2.9*9.5

*ツールキット内のねじはすべて予備です。

xTool P3の紹介



xTool SafetyPro™ IF2 2.0の各部の名称



準備

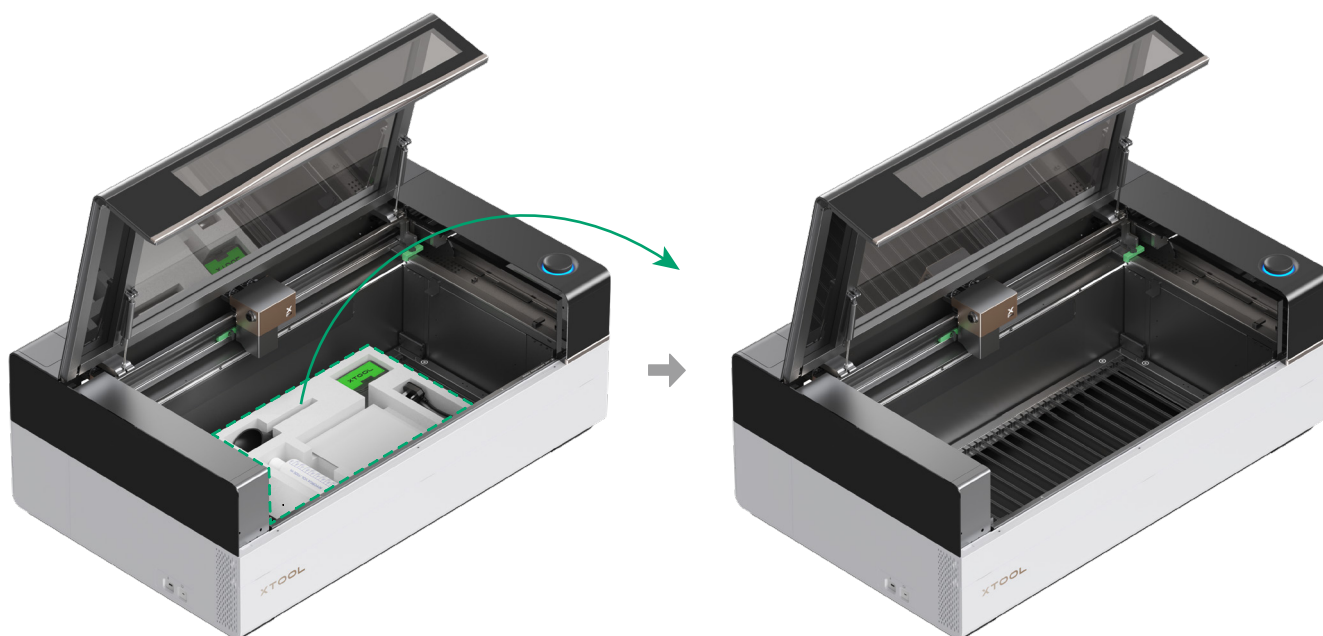


必ず不凍液を充填してから本機器を電源に接続してください。

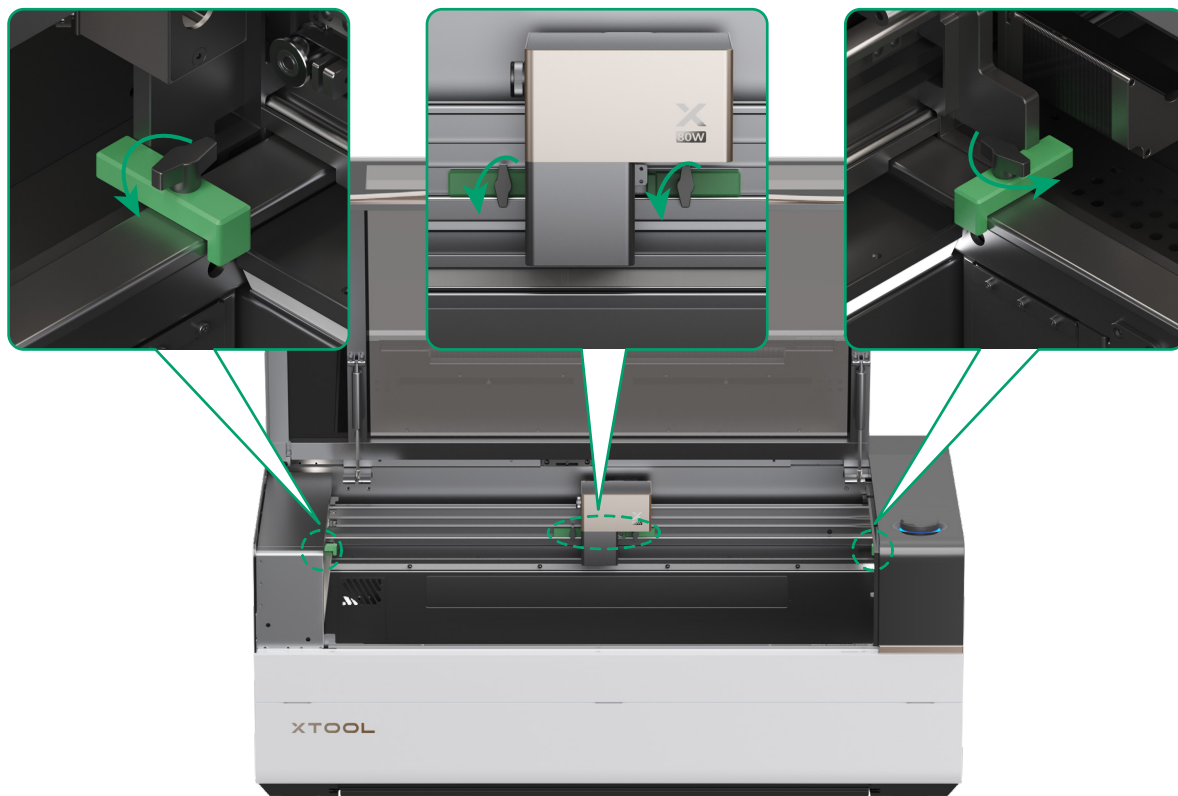
- 1 マシンのケーシングを確認してください。重大な損傷がある場合は、マシンを使用せず、xToolのアフターサービスに連絡してください。



- 2 ふたを開けて、アイテムを取り出します。



3 X軸およびY軸のガイドレールのサムスクリューを取り外します。



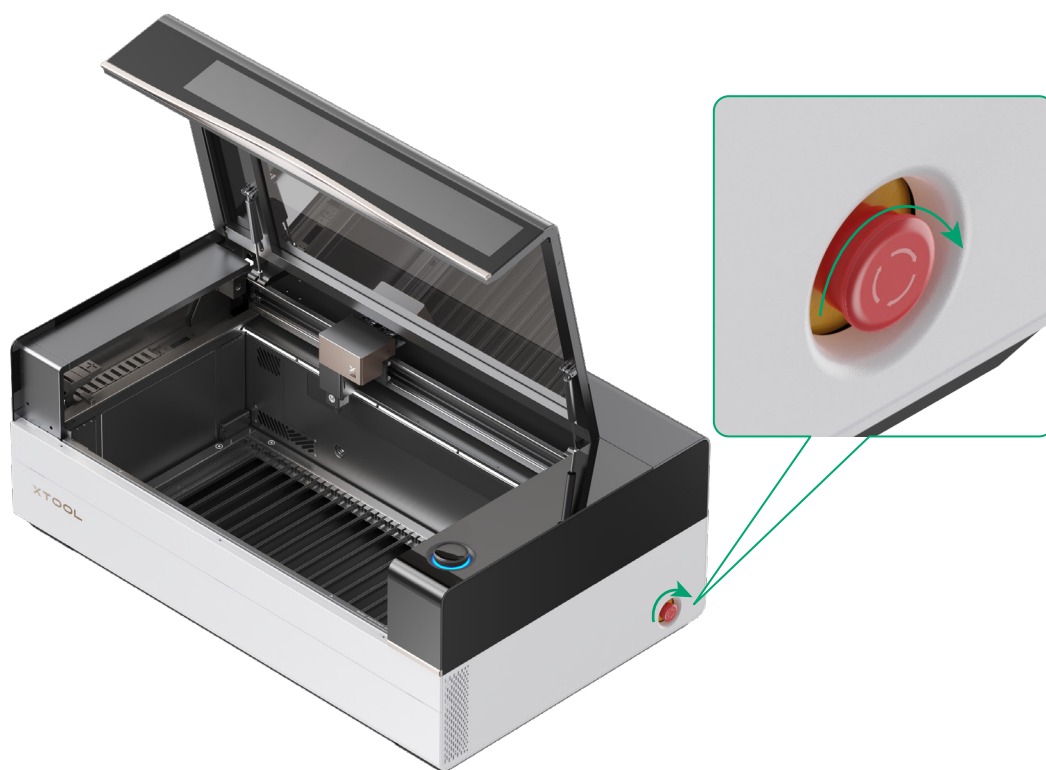
4 アクセスコントロールキーを挿入します。



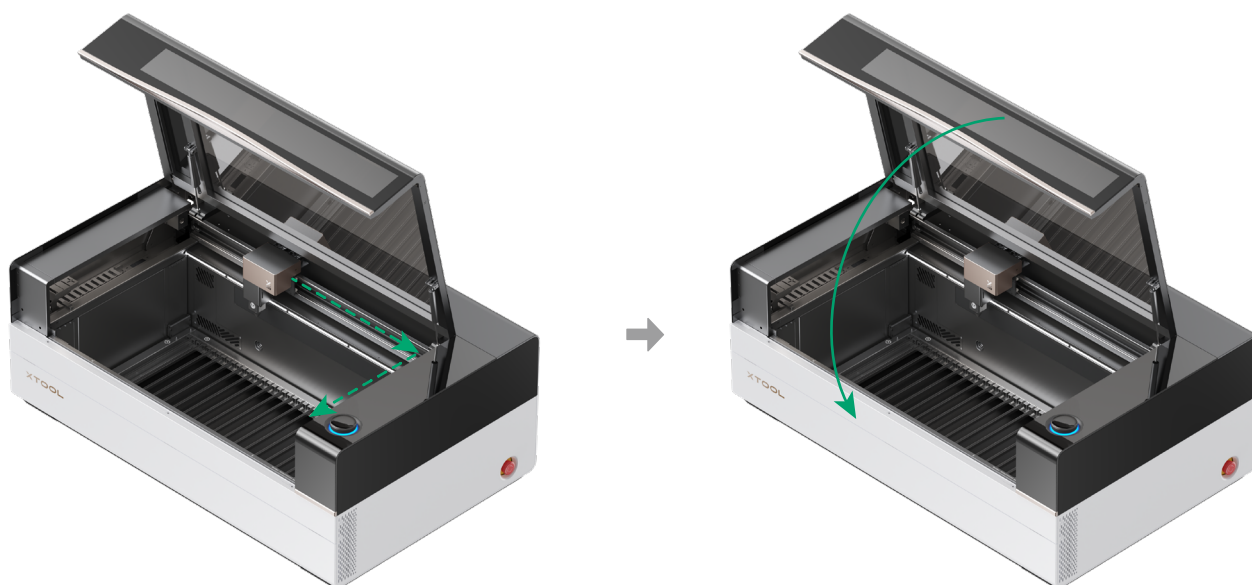
このキーは、アクセス制御キーとしても、インターロックコネクタとしても機能します。
support.xtool.com/article/1367にアクセスして詳細を学んでください。



- 5** 緊急停止スイッチを回して機器をリセットします。



- 6** レーザーモジュールを手動で動かして、正しく動くかどうかを確認します。
正しく動く場合は、ふたを閉じます。正しく動かない場合は、機器を使用せず、xToolアフターサービス (販売後サービス) にお問い合わせください。



7 水タンクに不凍液を充填します。



■ 清浄な水を測定するために、計量ガラスを準備する必要があります。



■ 家に計量ガラスがない場合は、残りの不凍液を別の容器に保存し、不凍液のボトルを使って清浄な水を測定することができます。



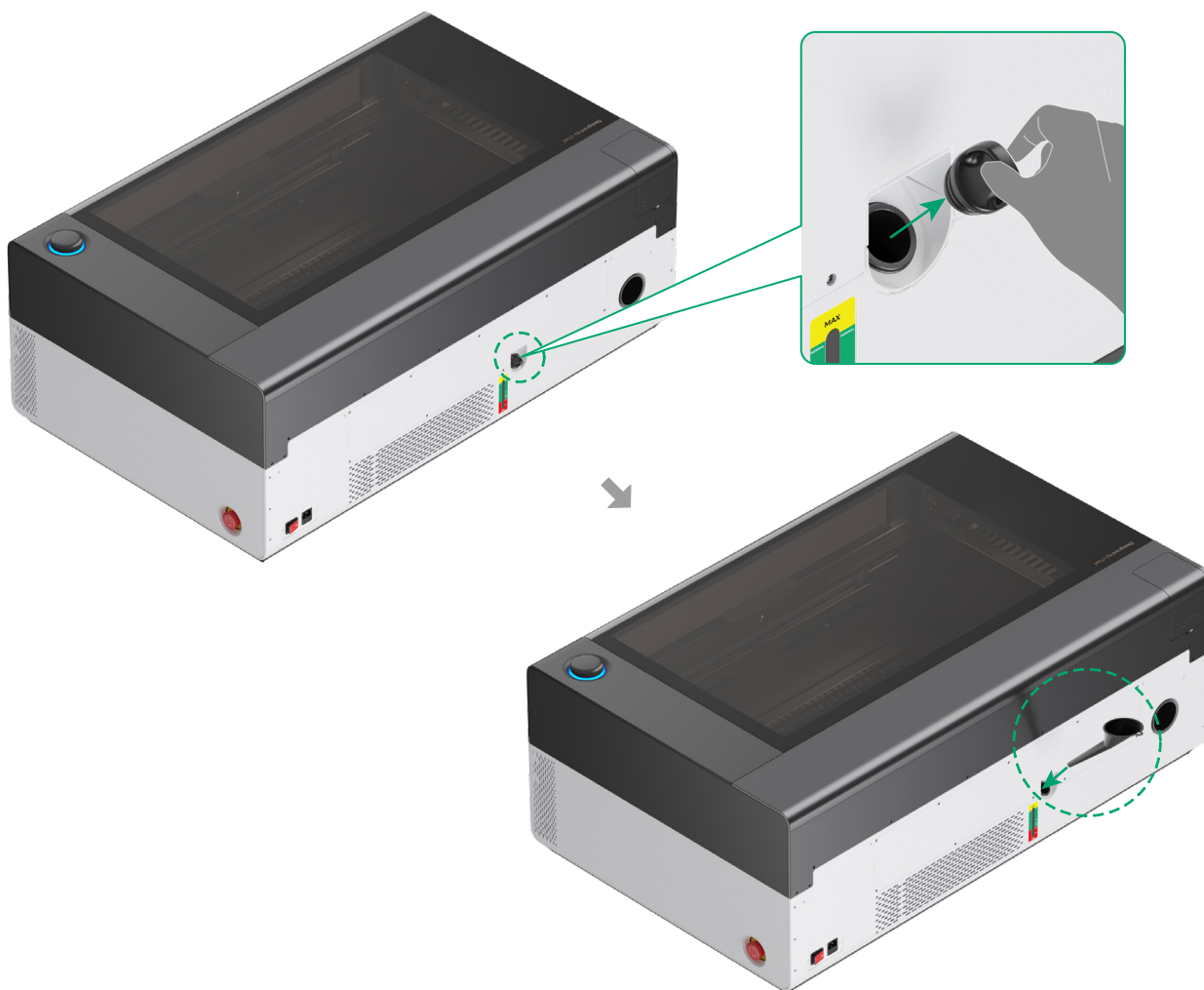
- まず、あなたの地域の年間最低気温に応じて使用する不凍液の量を決定します。
- 不凍液を調製するためには、清浄な水を使ってください。水道水には不純物と漂白剤が含まれており、泡が多すぎるとレーザーチューブの動作に影響を及ぼし、レーザーチューブを破損させる可能性があります。
- 以下の手順を正しく守って、水タンクに推奨量の不凍液と精製水を充填してください。充填を行う際には、水があふれないように十分に注意してください。

(1) 使用する不凍液と清浄水の体積を決定します

年間最低気温 (°C)	濃度 (%)	不凍液 (ml)	清浄水 (ml)
$T > 0$	0	0	1200
$-10 \leq T \leq 0$	20	240	960
$-20 \leq T \leq -10$	35	420	780
$-30 \leq T \leq -20$	45	540	660
$-40 \leq T \leq -30$	50	600	600
$-50 \leq T \leq -40$	60	720	480

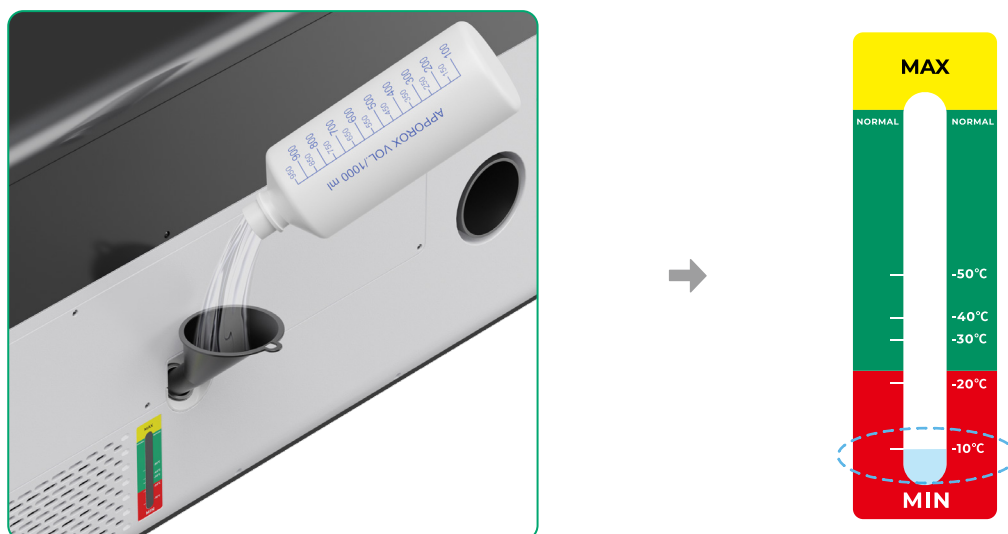
*水タンクの容量は1200 mlです。

(2) 水タンクのキャップを開け、漏斗を差し込みます。

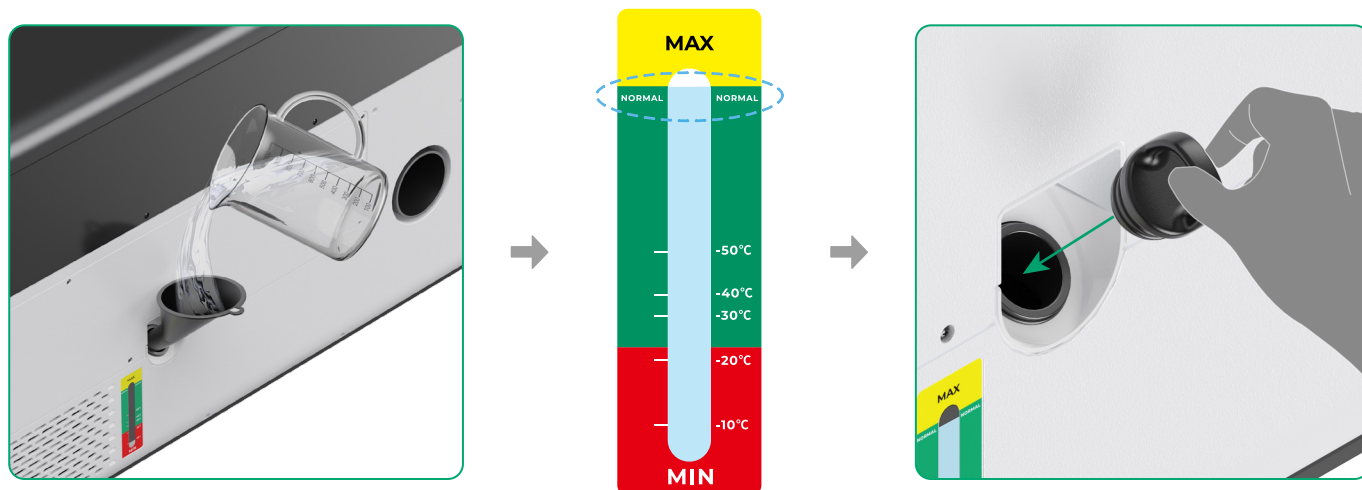


(3) 充填を開始します (例として-10°Cを使用します)

(1) の表を参照し、水位が水位ラベルの-10°Cの印のところになるまで、240 mlの不凍液を充填します。



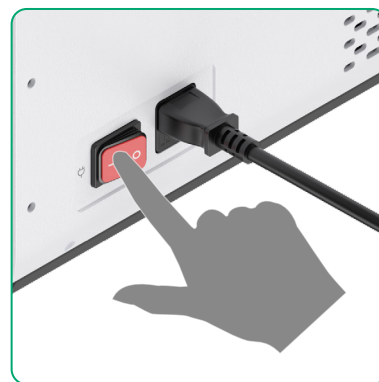
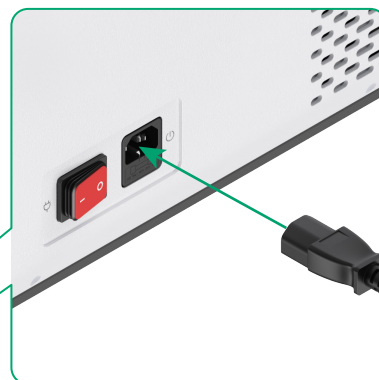
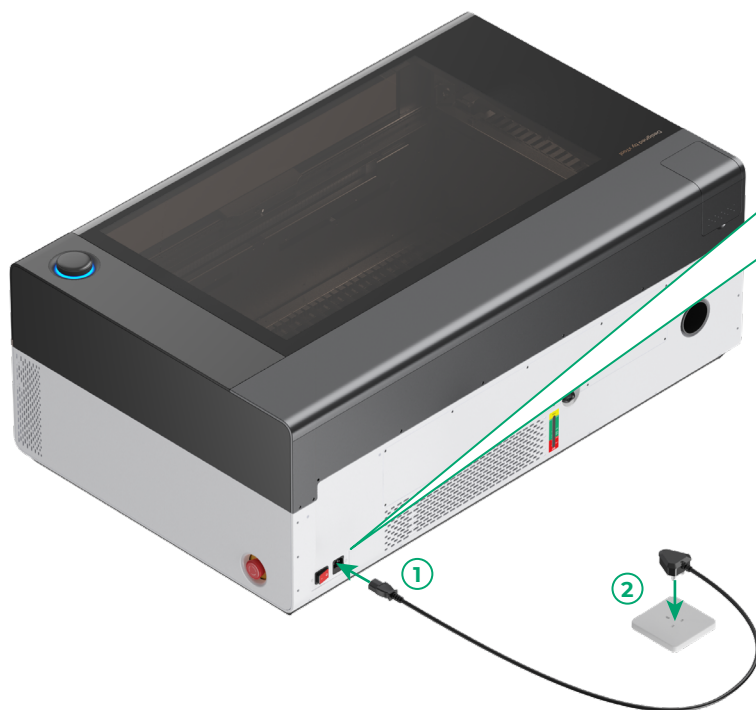
水位がNORMALの印のところになるまで、960 mlの精製水をゆっくりと注ぎ、水タンクのキャップを閉めます。
水があふれないように水位を確認しながら充填を行います。



(4) 機器を電源に接続し、電源をオンにします



必ず不凍液を水タンクに追加してから、機器を電源に接続するようにしてください。



8 排煙パイプを取り付ける

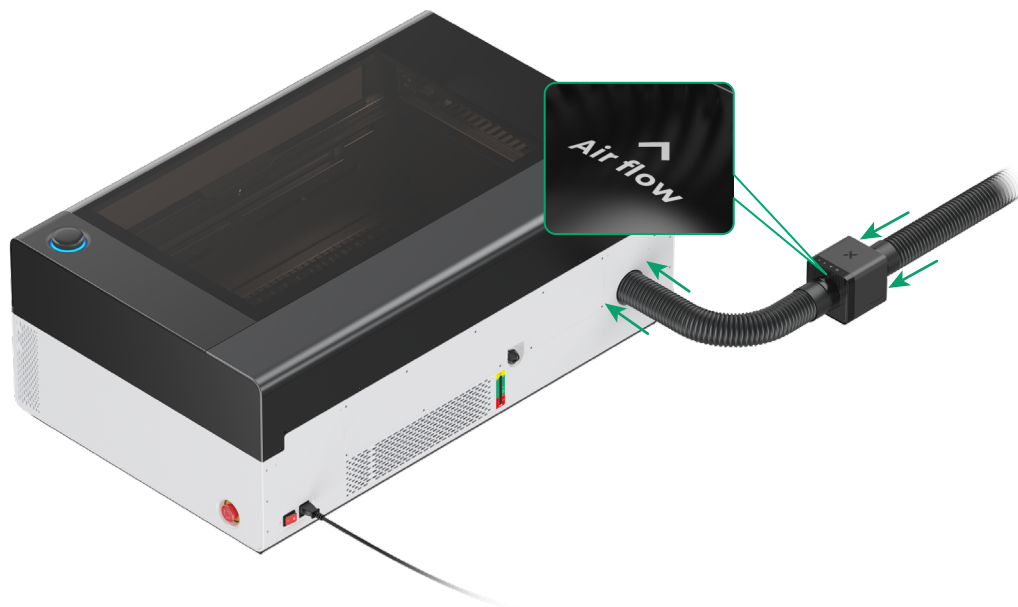
xTool P3をxTool SafetyPro™ AP2とxTool SafetyPro™ IF2 2.0に接続します。



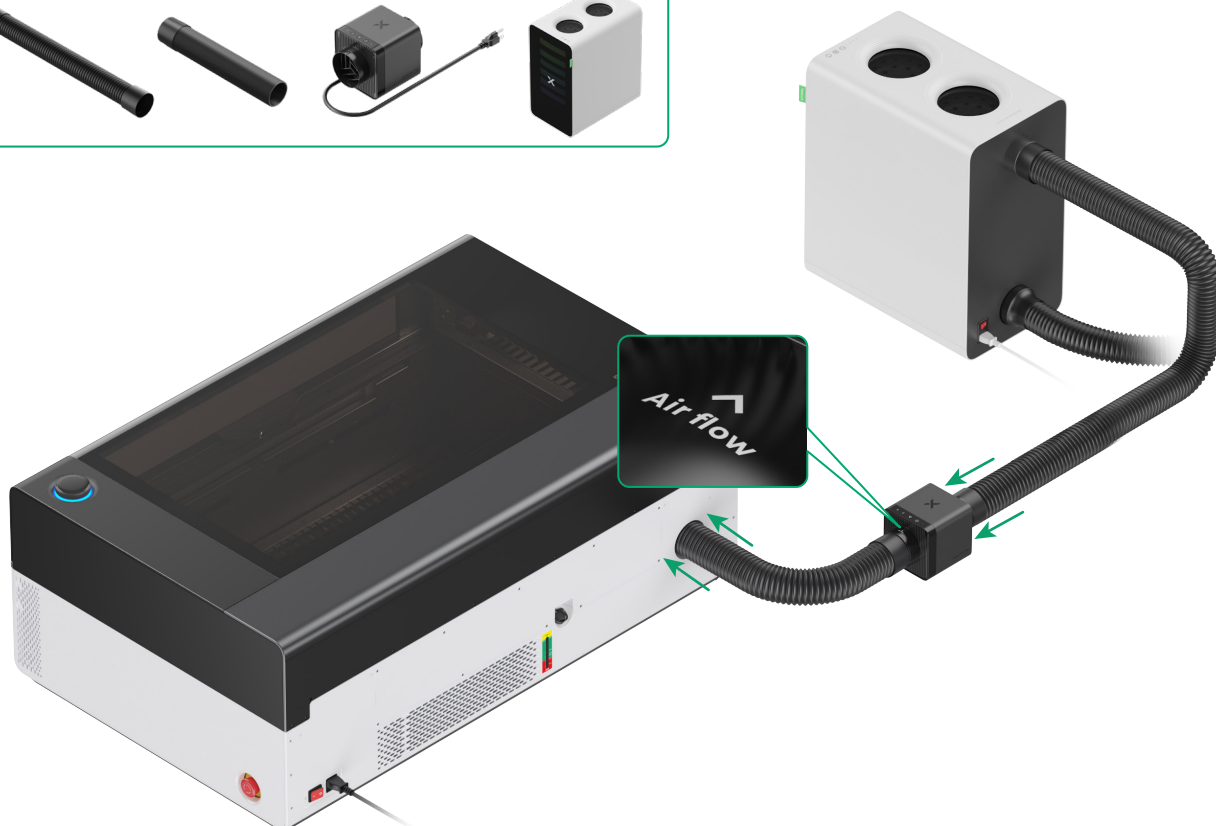
xTool SafetyPro™ AP2は別売りです。

xTool P3をxTool SafetyPro™ AP2の最新バージョンに接続する方法の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

xTool SafetyPro™ IF2 2.0とともに使用



xTool SafetyPro™ AP2とともに使用



9 無線接続の設定

BluetoothはxTool P3の内部に装備されています。インラインファンをxTool P3に接続すると、Bluetoothを介して自動的に接続が行われます。xToolソフトウェアのxTool P3の機器設定ページには、インラインファンに関する情報が表示されます。詳細については、リンクにアクセスするか、QRコードをスキャンしてください。



s.xtool.com/support/IF22.0/tutorial

10 (オプション) インラインファンを壁に取り付けます。

デバイスを特定の場所に固定するには、煙排出パイプを取り付ける前に、ウォール マウント フィクスチャに固定します。



次のツールが必要ですが、バックには付属していません。



プラス ドライバー

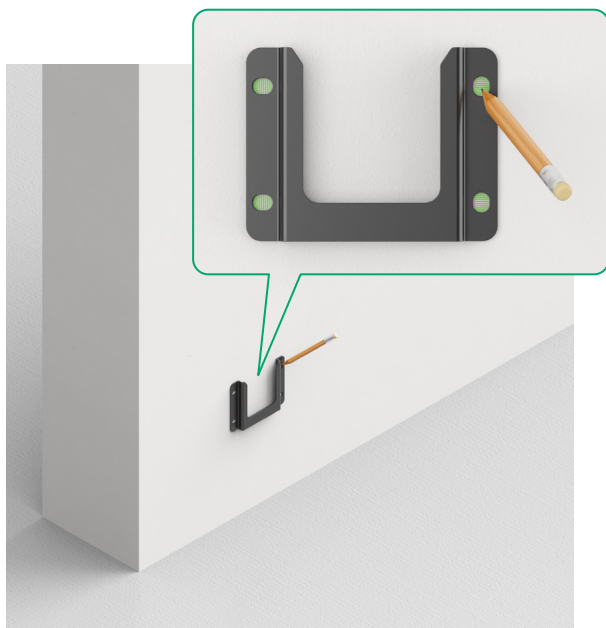


鉛筆

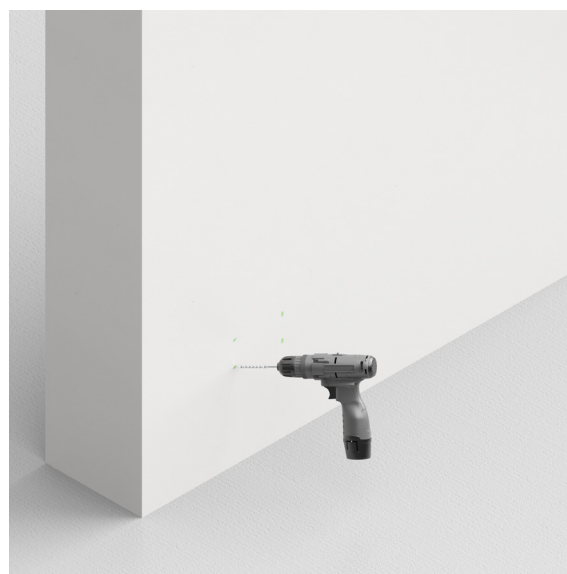


ドリル

(1)



適切な位置を決め、ウォールマウント用フィクスチャを壁に配置して、穴の位置に鉛筆で印を付けます。

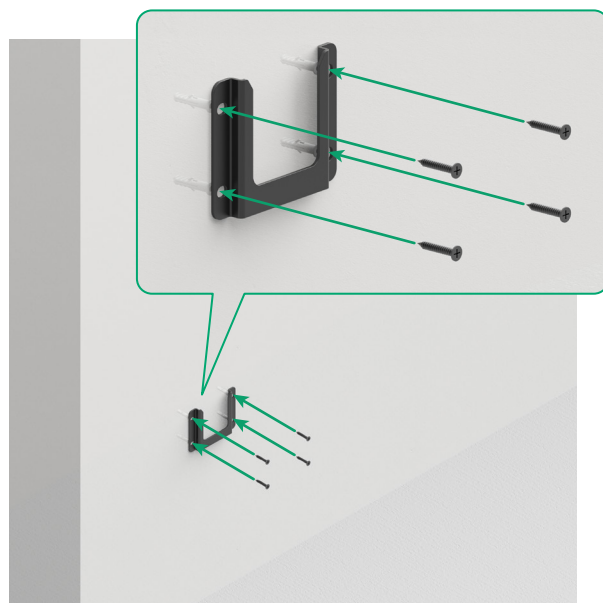


印を付けた4つの位置にドリルで穴を開けます。

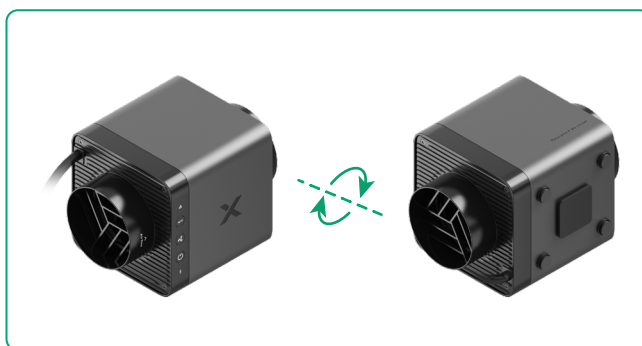
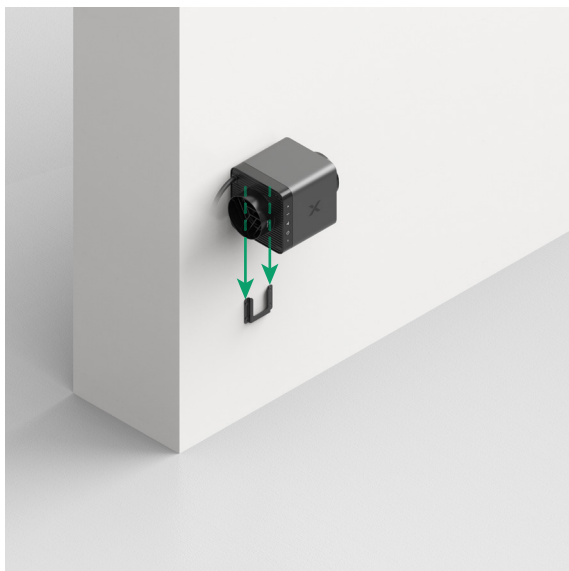
(2)



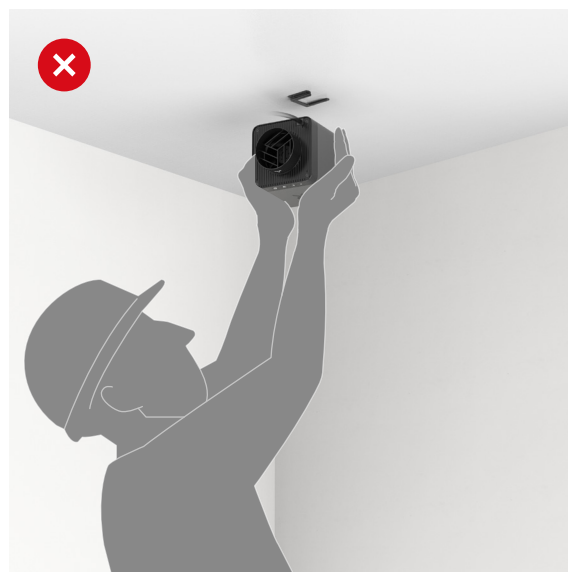
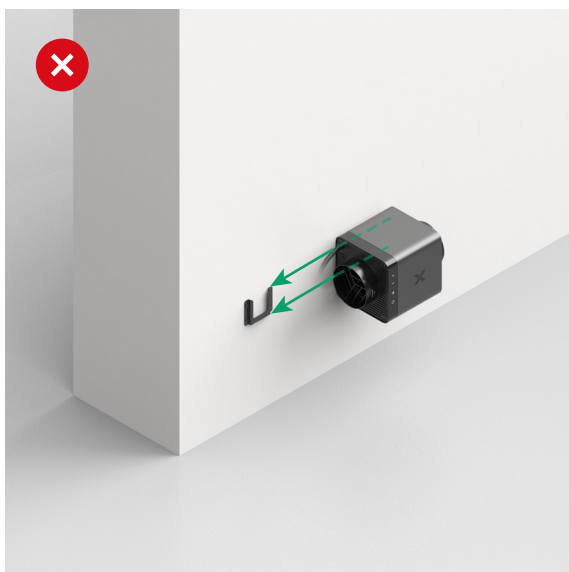
ねじの固定を強化するには、ねじを取り付ける前にリブ付きプラスチックアンカーを穴に打ち込みます。



(3)



ファンのウォール マウント ブラケットをフィクスチャに合わせ、ファン本体をフィクスチャに沿ってスライドさせます。



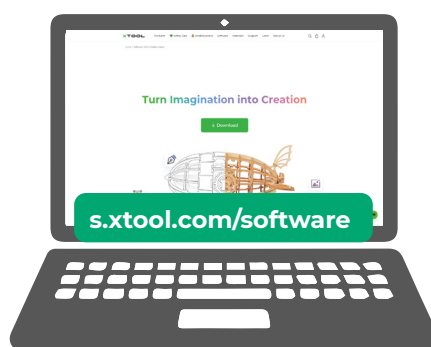
ウォールマウント用フィクスチャを横に取り付けたり天井に取り付けしないでください。さもないとインラインファンが正しく固定されない可能性があります。

(4)



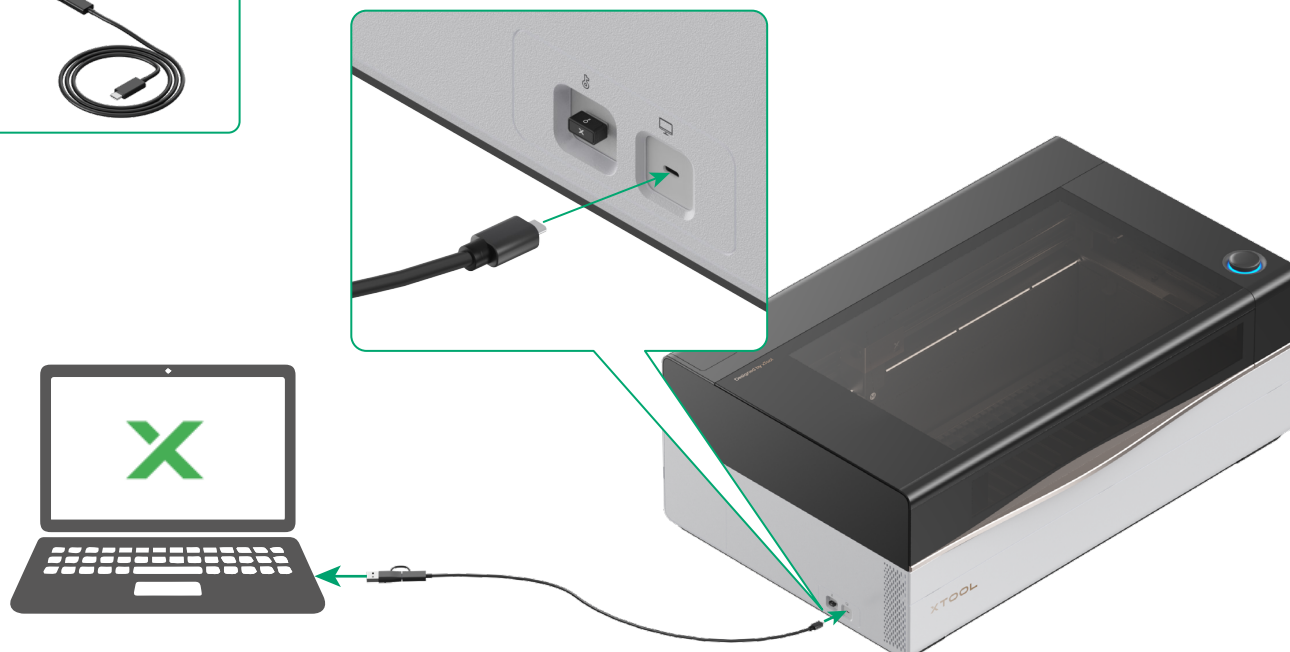
xTool P3 使用

1 xToolソフトウェアを入手する



s.xtool.com/software にアクセスし、xToolソフトウェアを入手します。

2 xTool P3をコンピューターに接続する



ソフトウェアを使用してxTool P3を操作する方法の詳細については、QRコードをスキャンするかsupport.xtool.com/article/2007をご覧ください。



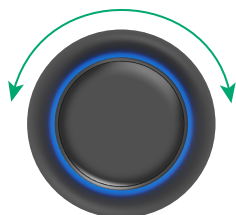
support.xtool.com/article/2007

円型インジケータとコントロールノブについて理解する

円型インジケータについて理解する

インジケータ	デバイスの状態
白で点灯	スタンバイ (ネットワークに接続されていません)
青でゆっくり点滅	準備完了
青色常時点灯	スタンバイ (ネットワークに接続されています)
紫色常時点灯	Bluetoothの構成中
紫色常時点灯	ファームウェア更新中
黄色常時点灯	APネットワークの構成中
緑で点灯	加工が完了しました
赤色常時点灯	例外の発生

コントロールノブについて理解する



ノブを回す：

- オプションを切り替える
- パラメータを調整する



ノブを押す：

- オプションを開始する
- パラメータを確定する



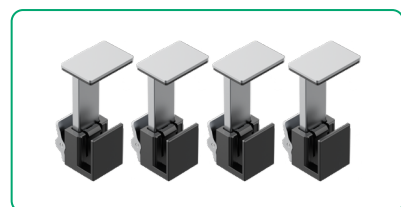
2秒間長押しする：

- オプションを終了する

インラインファンのインジケータについて理解する

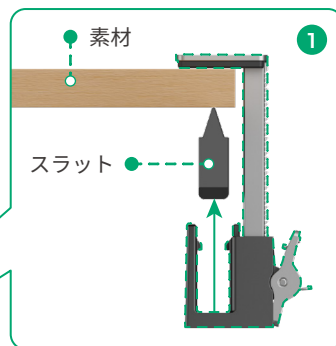
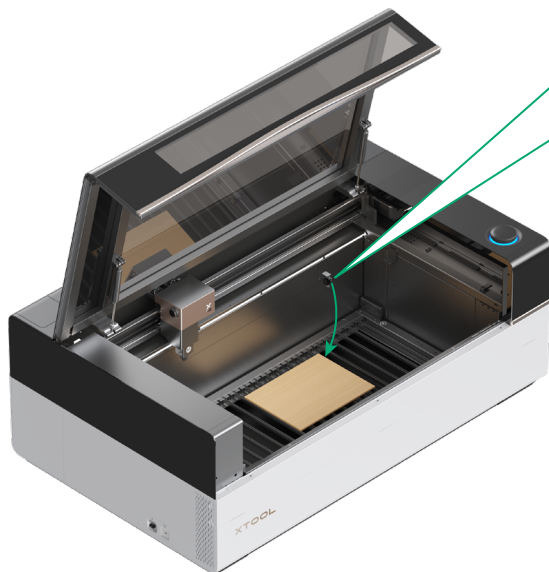
インジケータ	インジケータのステータス	機械の状態
 Bluetoothステータスインジケータ	白色点滅	ペアリングモードを開始
	白で点灯	ペアリングに成功しました
	オフ	ペアリングに失敗したか、Bluetooth接続が確立されませんでした
 故障表示ランプ	赤色常時点灯	インラインファンのモーターが止まっているため、ファンブレードの清掃が必要です
	赤で点滅	ファームウェアのアップグレードに失敗しました
 自動モード インジケータ	白で点灯	インラインファンが自動モードで動作しています
 エアフローの調整インジケータ	白で点灯	インラインファンが現在のエアフローレベルで動作しています
故障表示ランプとBluetoothステータスインジケータが交互に点滅：ファームウェアのアップグレードが行われています 故障表示ランプとBluetoothステータスインジケータがオフで、ブザーが1回鳴る：ファームウェアのアップグレードに成功しました		

材料ピンを使用します

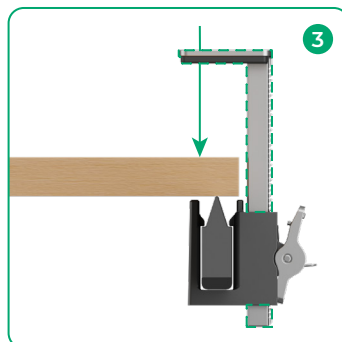
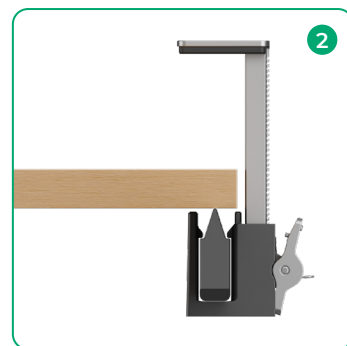


$0 < H \leq 25 \text{ mm}$

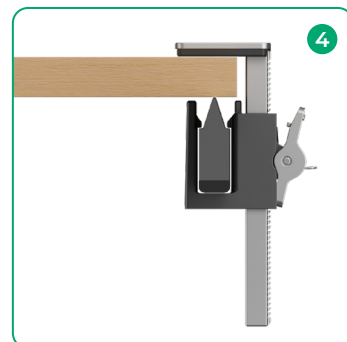




クランプを上押し、スラットを下部に固定します



素材の厚みに合わせてクランプの高さを調整します



他の3つの材料ピンを同じ方法で取り付けます。

XTOOL